

大人の 発達障害専門 SSTプログラム

START 2020.10.1



“NEW” SOCIAL SKILL TRAINING!!

● クリエバ施設紹介

ヒューマンインクルーシブセンター クリエバ

クリエイバで創造する価値(Create Value)

発達障害のある人たちの多様性や強みを生かす社会とは、居住地、性別、年齢、障害、所属、所得、職業、学歴など、多様性を受け入れられる地域。感性、集中力、記憶力、視覚優位、知識、慎重など強みを活かす文化。私たちは、こうした社会の実現をめざします。



大阪市西成区にある発達障害のサポート

ニーズに合わせて2歳～50歳代の方が利用

実施事業

【子ども・学生のサポート】

児童発達支援事業・放課後等デイサービス

【大人のサポート】

自立訓練(生活訓練)

就労継続支援B型

【相談支援】

障害児相談支援事業・大阪市障がい児等療育支援事業

大人事業について

18歳以上の方を対象に、

発達障害、精神疾患、ニート、ひきこもり、不安定就労

などの“生きづらさ”を抱えている、

ご本人・保護者・ご家族の声を受け止めて、

“強み・特性”を活かしたエンパワメントプログラムをご提案します。

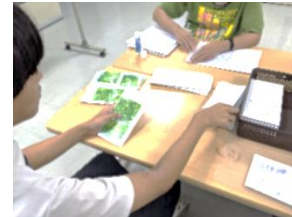
Restudy【学びなおし】

自分で学びたいことを応援します。資格取得、漢字・計算・パソコン・料理など自分がスキルアップしたいことを応援します。その他趣味や特技を深めることも可能です。



Career Support【キャリア支援】

オンラインショッピングの運営や喫茶業務・事務作業など、個々の強みを活かした方法で役割を持つことができます。“運営ミーティング”の場で意見交換や物事の決定をします。



SST・LST

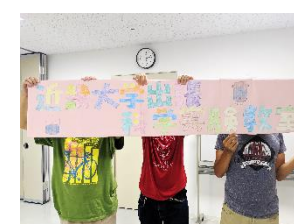
【ソーシャルスキルトレーニング】
【ライフスキルトレーニング】

SST・LSTはできることを増やし、より生活がしやすくなることを目的とします。講師の仲川宏美さんによるプログラムでは冠婚葬祭や就労のマナーなどを学ぶことができます。



Art Work【アートワーク】

洋画家の才村啓さんによる絵画プログラムや、考え方デザイナーの畠健太郎さんによるアート作品の商品化など、個別・チームで個性やアイデア出し合い、作品を完成します。



Community Group【当事者活動】

“CREABAND!”では講師の雪谷まさよしさんを迎え、音楽活動を行っています。“発達系女子会”では、西区・北区にある【clear】によるメイクレッスンなどを実施しています。



A blue-tinted photograph of two women wearing VR headsets. The woman on the left is in profile, looking towards the right, and is holding a small object in her hand. The woman on the right is also in profile, looking towards the left. They are in a room with bookshelves in the background. A large yellow circle is positioned behind the text.

発達障害専門SST

What 's 発達障害専門SST ?

発達障害の診断を受けている方・可能性がある方を対象
例：自閉症スペクトラム(ASD)

臨床心理士・理学療法士・作業療法士・生活支援員などの
多職種チームによるサポート

発達課題に沿ったまた認知機能の改善を目的とした
ソーシャルスキルトレーニング

※SST(ソーシャルスキルトレーニング)とは、社会で人と人が関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身に付ける訓練のことを指します。

●パッケージプログラム紹介

1 アセスメント

面談・発達検査【WAIS-IV(ウェイス・フォー)】

面談

- ・これまでの生活歴
 - ・現在の困りごと
 - ・ご要望
- 等をお聞かせいただきます

発達検査

WAIS-IV(ウェイス・フォー)

世界で広く使用されている成人用の知能検査です。全体的な知的能力や記憶・処理に関する能力を測ることができるため、発達障害の診断やサポートに活用されています。

- 実施日:火曜日 ※予約制
- 所要時間:1時間半～2時間
- 料金:無料

結果をご本人さまやご家族さまに報告し、支援にも役立たせていただきます。



2 VR

(バーチャルリアリティ)

VRを活用した就労前や働く中で必要なSST

VRで“場面”を何度も練習

ソーシャルスキルトレーニングは、実際のトラブルに直面したときに実施するのが最も効果的だと言われています。しかしトラブルはいつ起こるかわからず、再現することもできません。VRではいつでも簡単に現実に近い体験を再現することができるため、効果的なソーシャルスキルトレーニングを実施することが可能です。



これまでのSSTでは
イラストやロールプレイで
場面を想像させる



emouでは
「自分目線」で
場面を何度も体験できる

まるでその場に
いるかのような
360度の
ヴァーチャル体験

emouの特徴



1

現実に近いリアルな体験

まるで現実のような360度空間で、ソーシャルスキルが必要なさまざまな場面を体験することができます。



2

VR体験後の視線をデータ化

VR体験後の視線データを閲覧できるため、話している人の顔など見るべき場所を見ることができているか可視化することができます。



3

楽しく何度でも挑戦

VRならではの得点機能やストーリー分岐で、安心して何度も挑戦したくなる仕掛けがたくさんあります。

高品質で
何度でも挑戦できる
さまざまな
VRプログラム

用途に応じた豊富なVRプログラム



困ったときの相談

職場で頼まれた仕事が終わらない。相談する人の忙しさなどの状況を見極め、誰に相談するかを選択するトレーニング。



面接練習

面接官からの質問に対して制限時間内に回答する就職活動のトレーニング。緊張する場面を何度も体験することが可能。



飲み会の断り方

仕事終わりで疲れているときに、飲み会に行かないかと職場の先輩から誘われたときの断り方を考えるトレーニング。



面接官体験

服装や姿勢、声の大きさや目線を客観的に観察する面接官体験。それぞれがどのような印象を生むのかを考察するトレーニング。

社会に必要なスキルを実践型で習得



話す
緊張する場面
で話す練習



選ぶ
こんなときどうする？
選択でストーリー分岐



視線
場面に
応じた箇所
を見ているか
自動計測

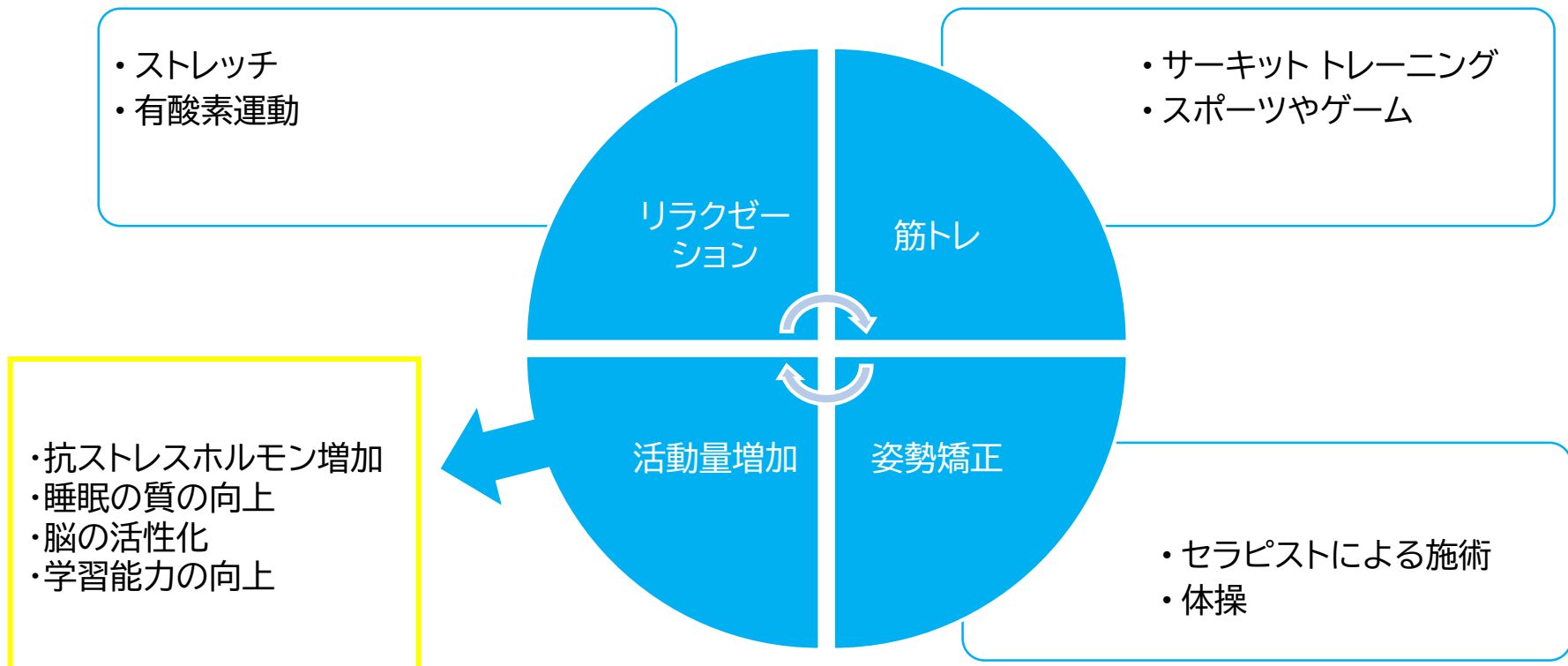


3 運動プログラム

運動を通して集中力や持続力の向上を図る

セラピスト(理学療法士・作業療法士)が
おひとりお一人に合わせた内容で個人のプランを組み立てます。

■ 運動プログラムによる効果 ■



4 グループワーク

グループでのコミュニケーショントレーニング

ワークブックの活用

コミュニケーションスキルを学び、自己理解を深めるためのワークブックです。

●コミュニケーションは少しの工夫により、
上達することが可能

●自己理解を深めることにより、生活がしやすくなる

このような効果があるといわれています。

発達障害専門プログラム ワークブックⅠ

自己紹介・オリエンテーション

プログラムの第1回目です。これから行われるプログラムについてのオリエンテーションを行います。また、プログラムの中で一緒に過ごす仲間になるので、自己紹介をしていきたいと思います。

1. プログラムの目的

- ①お互いの思いや悩みを共有する
- ②新しいスキルを習得する
- ③自己理解を深める
- ④より自分自身に合った「処世術」を身につける

2. プログラム中のルール

- ①積極的に発言をしましょう
- ②グループ内で話し合った事は、口外しないようにしましょう
- ③席を立つ時は、一言声をかけるようにしましょう
- ④相手の意見を否定しないようにしましょう
- ⑤相手の話が終わってから、自分の話をしましょう

3. 自己紹介

自己紹介をするときどんなことを伝えますか？

- ・名前
- ・趣味
- ・
- ・
- ・

4. お互いを知るためのグループワーク

- ・ミニゲーム
- ・ディスカッション

これから宜しくお願いします。



5 ピアサポート

仲間との対等なコミュニティの場

『ピア』は英語のpeerで、仲間・対等・同輩を意味します。
『サポート』は英語のsupportで、援助を意味し、『仲間同士の支え合い』を表します。

クリエバでは、安心して参加できるよう仲間との対等な
コミュニティの場をいっしょにつくります。

…… 現在のピアサポグループ ……

CREABAND！（音楽活動）

青空カフェ（不登校経験者）

ココスタ（学生グループ）

女子会

ネーミングからいっしょ
に考えましょう！

〇〇〇グループ

当日の流れ

1 アセスメント

事前に個別の面談・発達検査をさせていただきます
※発達検査の詳細な記録がある場合はご持参ください。

2 VR (バーチャルリアリティ)

■ 始まりの会（1分間スピーチ・本日のスケジュール説明）

10分

① VR

30～40分

② 運動プログラム

…休憩…

10分

③ グループワーク

20分

■ 終わりの会（本日の振り返り・感想など）

10分

3 運動プログラム

4 グループワーク

5 ピアサポート

悩みの共有や仲間づくりを目的として、月1回の実施を予定しています。

●ご利用方法

ご利用までの流れ

STEP

1
お問合せ

お電話・来館・メールにて受け付けております



STEP

2
見学・体験

施設内の見学及びVRの体験ができます
※説明のみの対応も可能です



STEP

3
手続き・契約

具体的なご利用の説明及びご契約の手続きをします

※障害福祉サービス受給者証をお持ちでない方は、申請からサポートいたします。
※発達障害と診断されていない方は、提携クリニックのご紹介をいたします。



STEP

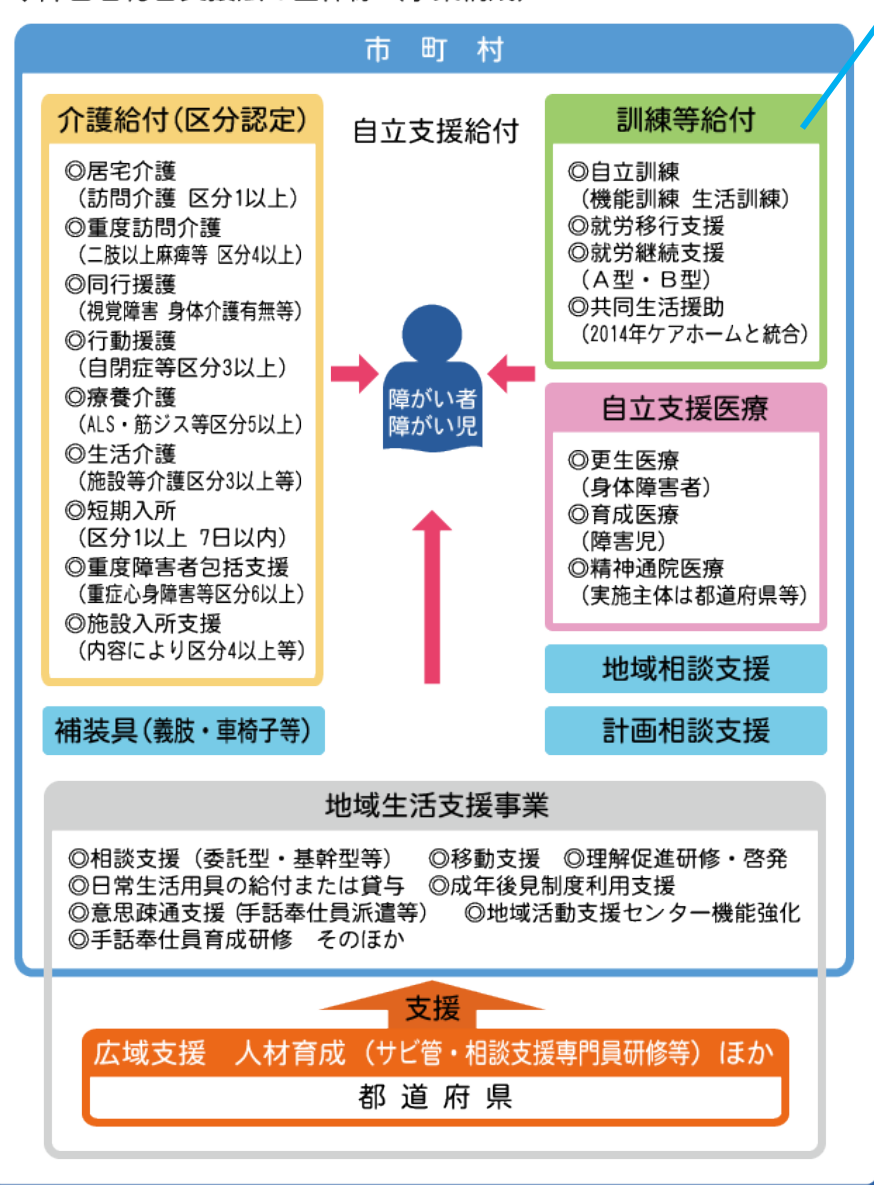
4
利用開始

ご利用開始

＊＊ スタッフ一同、心よりお待ちしております ＊＊

制度について

◆障害者総合支援法の全体像（事業構成）



●障害者支援法による、訓練等給付事業の

自立訓練

または

就労継続支援B型

の制度を活用してご利用していただきます。

●申請窓口は

お住まいの区役所・市役所の保健福祉センター

に必要な書類を提出します。

●対象となる方

※発達障害は精神障がいに含まれます

身体・知的・精神障がい者・難病等

障害者手帳がない方や診断がない方は、
ご相談ください。

プログラム詳細

●エンパワメントプログラム

COURSE	TIME	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY
生活 アート 働く プログラム	10:30-12	アート	じぶんごはん	就労スキル	若者カフェ	就労スキル
	13-14:30	アート	ここから	CREABAND !	アートワーク カフェ	就労スキル
発達障害専門 SSTプログラム	14:30-16	*	*	SST	*	SST

月・火・木曜日のご利用が対応可能な場合があります。
ご希望の方は直接スタッフにご相談いただきますようお願いいたします。

●ご利用プラン例 自分に必要なこと、自分がやりたいことをオーダーメイドで組み立てることができます

PLAN	NEEDS	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY
A	SST以外のプログラム も参加したい	アート		CREABAND !		SST
B	集団が苦手なので、少し ずつ慣れていきたい	個別活動		SST		
C	SSTのみ参加したい			SST		SST



ヒューマンインクルーシブセンター クリエバ

■住 所

〒557-0025
大阪市 西成区 長橋3丁目1番17号



■電 話

TEL :06-6567-7115
FAX:06-6567-7116

■メール

creava1@humannet.or.jp

■担当

山川・岡

■開所曜日

月曜日～金曜日

■ホームページ

<http://humannet.or.jp/>





社会福祉法人

ヒューマンライツ福祉協会